

		月	火	水	木	金	土	日
総合診療科	9:00～12:00	中尾		中尾				
内科	9:00～12:00	玉置・土井	上野・山崎 土井	西	玉置 井上 ※第2・4週	玉置 上野・土井	上野・山崎	
	13:00～16:00							
	14:00～16:00			西				
	14:00～17:00	上野	玉置	福本	武田・土井 大野			
循環器内科	14:00～17:00		黒井 ※受付16:30まで	嶋村 ※受付16:30まで				
呼吸器内科	9:00～12:00	久米	久米 14:00～17:00	久米	久米	久米 14:00～17:00		
外科 消化器外科	9:00～12:00	金川	小畑	野上(浩)	金川・西脇	野上(浩)	小畑	
	10:00～12:00			西脇				
	14:00～16:00					小畑		
	14:00～17:00	手術	金川	種村(第2・4週) 15:00～17:00	手術			
	16:00～17:00					野上(浩) (第1・2週)		
肛門科	9:00～12:00	金川			金川			
	14:00～17:00		金川					
プラセンタ	9:00～12:00	金川			金川			
	14:00～17:00		金川					
眼科	9:00～12:00	戒田・谷口	戒田 谷口(手術)	戒田・谷口	戒田 谷口(手術)	戒田・谷口	日赤	
	14:00～17:00	谷口	谷口 戒田(手術)	戒田	谷口	谷口 戒田(手術)		
耳鼻 いんこう科	9:00～12:00				森中 ※受付11:30まで (第1・3・4・5週)	箕輪(第1・3・5週) 横山(第2・4週)	横山(第1・3週) 箕輪(第2週) 福田(第4・5週)	
	14:00～16:30	箕輪			横山(第2週) 14:30～16:00			
皮膚科	9:00～12:00	鎗山(第1・3・5週) 上中(第2・4週)				西山(第1・3・5週) 龍腸(第2・4週)		
	9:00～11:30			三木田			三木田(第1週) 川口(第2週) 西山(第3・5週) 鎗山(第4週)	
泌尿器科	9:00～12:00		梅原	上門 ※受付11:00まで	梅原		上門(第1・3週) ※受付11:00まで	
	10:00～12:00	吉川				村岡		
	14:00～17:00				梅原 (完全予約制)	梅原 (完全予約制)		
脳神経外科	9:30～12:00						出原(第1週) 宗田(第2週) 下田(第3週) 石田(第4週)	
	14:00～17:00			藪内				
リウマチ科	14:00～16:00	西村(第1・2・5週)						
リハビリテーション科	9:00～12:00	上野	中尾	楠見	平野	小畑	玉置	

専門外来	肛門外来	リウマチ外来	糖尿病外来	甲状腺外来	肝臓外来	膠原病外来 人工透析外来	アレルギー・ 呼吸器外来	炎症性腸 疾患外来
	金川 月・木曜日午前 火曜日午後	西村 月曜日午後 (第1・2・5週)	西 水曜日	西 水曜日	武田 木曜日午後	大野 木曜日午後	久米 月・木曜日 午前 火・水曜日 午後	井上 木曜日午後

※すべての科目で予約制となりました。※診察時間等の変更等もありますので、ご確認下さい。

令和2年6月1日より

のがみ泉州リハビリテーションクリニック	月	火	水	木	金	土	日
整形外科	9:00～12:00	野上倫昭 野上雅史・東	西村 装具野上倫昭	野上倫昭 西村	野上雅史	野上倫昭 東	田中(第1・3・5週) 東(第2・4週)
	17:00～19:00	野上雅史		西村		東 大野 (プール検診) 大野	
内科	9:00～12:00						
	16:30～19:00	大野					
リハビリ	9:00～12:00	○	○	○	○	○	
	14:00～15:30	物療	物療	物療	物療	物療	
	17:00～19:00	物療				物療	



第53号

-発行-
2020年8月
-編集-
野上病院
院内新聞委員
泉南市樽井1-2-5
TEL072-484-0007

野上医療グループに 新しく仲間が加わりました!

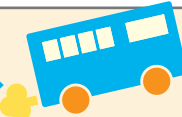
2020年、桜花爛漫
高い志をもった24名の職員が、入職しました。
職員一同、共に働ける喜びを感じています。
病院理念である

「病を癒すだけでなく、
誰もが安心と幸せを感じられる医療の提供」

に、ワンチームで前進していく所存です。
感謝と温かい心をもって
患者さま、家族さまそして地域の皆さまに
使命を果たせるよう努力してまいります。
今後ともよろしくお願いいたします。



病院シャトルバス



運行時間の一部変更について

「樽井駅発～病院着」「和泉砂川駅発～病院着」の運行時間を
4月1日(水)より、一部変更させていただいております。
時間をお間違いないようご確認のうえ、ご利用くださいます
ようお願いいたします。

前畑・樽井方面	乗降場所	変更前	変更後
	時間	時間	時間
	病院発(出庫)	7:55	7:55
	前畑団地	8:00	8:00
	ライオンズマンション前	8:01	8:01
	樽井駅	8:09	8:06
	旧スーパーはやし向側	8:10	8:07
和泉砂川駅	クリニック前	8:16	8:13
	病院着	8:21	8:18

和泉砂川駅	乗降場所	変更前	変更後
	時間	時間	時間
	病院発	8:22	8:19
	砂川駅	8:33	8:27
	クリニック前	8:41	8:32
病院着	病院着	8:46	8:37

着任医師のご紹介

【糖尿病とは】



糖尿病内科部長 土井 拓哉 医師

日本糖尿病学会専門医
日本内科学会総合内科専門医

初期の糖尿病は自覚症状がほとんどありません。そのため、健康診断で「糖尿病」と言われてもピンとこなくて放置する人もいるでしょう。しかし、自覚症状が出たときには、すでに合併症が進んでいることも少なくありません。**放置すればするほど、治療が難しくなる病気**です。血糖値が高い状態は、血管を傷つけたり、血液をドロドロにしたり、さまざまな負担を血管に与えます。糖尿病は、長い時間をかけて血管をボロボロにしていく病気とも言えます。

「糖尿病網膜症」「糖尿病腎症」「糖尿病神経障害」は糖尿病の三大合併症と言われ、その他にも、脳梗塞・心筋梗塞など直接命にかかわる病気を引き起こすこともあります。

これらの合併症は、糖尿病の可能性がある、あるいは糖尿病と診断されたときから進行し、血糖値が高い状態を放置しておくと、5～10年くらいで出現すると考えられています。血糖コントロールが悪いと、ゆくゆくは失明や、透析、足の壊疽(えそ)を引き起こすとも言えます。

反対に今の生活習慣を改善し、きちんと治療をすれば合併症を防ぎ、普通の人と変わらない生活が送れます。糖尿病と診断されたら、速やかに治療を開始しましょう。そして継続することが大事です。まずは、その第一歩として、食事療法から初めてみませんか？

当院では管理栄養士と共に、継続的な栄養サポートも行っております。

「手術を不安に思いませんか？」



麻酔科部長 服部 一生 医師

日本麻酔科学会麻酔科指導医
日本専門医機構麻酔科専門医

手術をひかえた患者様にこう尋ねると、「不安です」「怖いです」とおっしゃる患者様が大半(建前で強がりをおっしゃる患者様が少数いますが)です。そんな不安を少しでも軽減できるよう、また安全に手術を受けていただくために、麻酔科医が存在します。

麻酔科は、さまざまな診療科のあらゆる手術の麻酔(全身麻酔、硬膜外麻酔、脊髄くも膜下麻酔、各神経ブロック)を担当しています。手術を安全に遂行することはもちろんですが、術中術後の鎮痛や創部の早期回復も含め、患者様ごとの病状に合わせた麻酔方法を選択し、計画管理します。

そのために、手術前には麻酔科医が診察を行い、現在の体調や過去の病歴、内服中の薬などもお聞きして、安全で最適な麻酔方法を提案したり、その内容について説明を行います。

なお、手術中は患者様のそばから離れず、手術の進行に合わせた全身状態となるよう全身管理を行います。

また、手術後も病室に伺いますので、苦しい症状や不安などありましたら、遠慮なくご相談ください。



混乱の最中に 整形外科医師が思うこと



整形外科

東 勇哉 医師

日本整形外科学会

はじめまして。7月より整形外科に着任しました「東 勇哉(ひがし いさや)」と申します。

さて、コロナ禍の混乱と不安の中で、医療現場も少なからず、その影響を受けております。不要不急の手術を控えるという各医療現場の姿勢の変化はもちろん、経営、行政の面においても、これまでの医療体制を大きく揺るがす未曾有の局面を迎えております。

一般の方々の不安も大きいと思われませんが、その一因は得体の知れないものへの漠然とした不安があるかと思われます。各行政の説明不足も原因になっているでしょう。

我々、整形外科医の医療姿勢や意識改革が必要となっておりますが、患者様の「痛み」をとるといふ主要使命に変化はありません。同時に、痛みに対する「漠然とした不安」も取り除くべきだと思います。それには「丁寧な説明」や「寄り添う姿勢」が必要と考えています。

患者様の「痛み」だけでなく、「不安」・「恐怖」も取り除き、皆様の心の通天閣に緑のライトアップが出来ますよう心掛けてまいりますので、どうか宜しくお願いします。



整形外科手術の御案内

当院整形外科では四肢骨折手術、人工関節手術、脊椎手術などの手術治療を行っています。特に人工膝関節置換術においてはコンピューター支援技術(ナビゲーション手術)を導入し、より正確な手術が可能となっています。

手術後の痛みについてはご不安な方も多いかと思えます。当院では対策として、根拠があるカクテル注射法を採用しています。これは局所麻酔薬や消炎鎮痛剤などの注射薬剤を混合して手術創内へ術中に注射するものです。調剤は院内薬局のクリーンベンチ内(ISOクラス5)で清潔に、手術中に行われています。これにより、術後の疼痛時の鎮痛剤使用は激減しています。さらに定期的な鎮痛剤の内服とアイシング(膝のみ)により、個人差はありますが、疼痛対策の効果をj得ています。

さらに当院の特徴として、入院での手術後リハビリ期間を長く設けていますので、患者様それぞれの

ペースに合わせてリハビリして頂けます。もちろん経過が良好であれば、早期に退院することも可能ですので、術後の様子を見て、御希望も伺いながら判断していきます。

最後に骨折以外の手術の適応についてですが、例えば、膝など調子の悪い部分があり、それが日常生活に影響を及ぼ始めていても、高齢だから手術を遠慮するという考えの方は多くいらっしゃいます。しかし、日本は人口比における高齢者割合が世界一の超高齢化社会です。高齢化の問題はいくつもありますが、ここでは医療費の増大と介護者の不足を挙げます。その対策の一つとして、高齢者は今後、少しでも長く、自立した生活を期待されています。運動機能の低下を緩やかとし、他の疾病を予防するため、手術という選択肢を前向きに検討して頂けましたらと思います。

整形外科医長 野上雅史